

MIMO  
TSUSHIN

# みも通信

vol

55



水と緑の森づくり事業の  
活動を紹介するよ!

## みんなで山桜を植えたよ!!

人が集う豊かな森に!

11月25日(日)に雲南市吉田町で、飯南町の少年野球チーム「来島ポニーズ」のメンバーや保護者など約20人が山桜の植樹を行いました。  
最初に、今回の活動趣旨として、健全な森林の姿を保つため、木を伐って、使って、植えて、育てる大切さを学んだ子ども達は、スギやヒノキが伐採された跡地の約500㎡に、山桜の苗木100本を1時間ほどかけて植えました。  
子ども達は、「力仕事で大変だったけど楽しかった。」「いつか桜が満開になったら来たい。」と未来の森の姿へ期待を寄せました。  
今回の植樹活動を企画した(株)田部の福島さんは、「近年、人と山とのつながりが薄れている。今後この場所に花や低木も植えて、10年後20年後に、たくさんの方が訪れる山にしたい。」と展望を語りました。



福島さんの話を聞きました!



山で桜が満開になる日を想像して作業!!



桜が咲いたら  
みんなで来よう!



穴を掘るのは大変!  
協力して掘り進めた!



## 全国植樹祭 NEWS

### 植樹祭の関連施設に利用するクロマツの収穫作業を行いました

2020年春季に開催する第71回全国植樹祭の会場となる大田市三瓶町で、1971年の第22回大会で植えられたクロマツを収穫する作業を11月に開始しました。収穫跡地は植樹会場として利用し、広葉樹を中心に植栽する予定です。また、収穫した原木の一部は、天皇、皇后両陛下がお座りになるお野立て所や植樹祭の関連施設に利用する計画です。前回大会の地で「循環型林業」の実践をするのは全国初の試みです。



お知らせ 植樹祭専用HPを開設しました!

下記のアドレスまたはQRコードからアクセスして下さい。

<https://www.syokujusai-shimane2020.jp/>



## 第4回 浜山公園まつり開催!!

11月23日(金・祝)出雲市のカミアリーナで開催された「第4回浜山公園まつり」で、水と緑の森づくりブースを出展しました。当日はみーもくんとみーなちゃんが登場すると多くの子ども達が集まり、みーもくんに飛びついたりして大いに楽しんでいただきました。

また、浜山公園で採れた松ぼっくりを利用して、クリスマスツリーを作る木工教室を開催しました。参加されたみなさんは、松ぼっくりにビーズや飾りをつけたりして思い思いのクリスマスツリーを作るなど、木の実や枝に触れることを通して森林に親しんでいただきました。



### 松ぼっくり工作を体験した子どもたちからは

クリスマスツリーを自分の思ったように作れて楽しかった。

完成したクリスマスツリーがキラキラしていて作れてよかったし楽しかった。

かわいいものができた。工作のブースを初めて体験したけど楽しかった。

という声が聞かれました!



1 12月16日(日)

EVENT INFO

来年に向けてミニ門松づくり、今年の思い出を草木実で1枚の絵にして手作りビザと共楽しむ!  
定員/20名

## 森づくりイベント情報

3 2月17日(日)

里山でツルかご編みを楽しむ! 冬にみえる温かさ、年々進化する究極の焼き芋も楽しむ!  
定員/20名

2 1月13日(日)

春の七草粥と新春の餅つき大会!  
定員/25名

4 3月3日(日)

定年退職後や週末の里山暮らしのヒントを探ろう! 燻製・シイタケ植菌体験!  
定員/25名

5 2月23日(土)

スノーシューで残雪の森を歩こう  
定員/20名  
参加費:500円 集合場所:県民の森「木工室」  
時間:9:30~15:00

6 3月2日(土)

雪ダルマの森づくり、餅つきと呉汁  
定員/20名  
参加費:500円 集合場所:県民の森「木工室」  
時間:10:00~15:00



参加申し込み

もりふれ倶楽部 松江市宍道町佐々布3352ふるさと森林公園学習展示館 TEL/0852-66-3586



Post card

6 9 0 8 5 0 1

島根県松江市殿町1番地  
島根県農林水産部林業課  
水と緑の森づくり情報誌  
「みも通信」発行

切手をお貼り  
ください

フリガナ  
お名前

フリガナ  
お名前

性別

年齢

〒

住所

電話 ( )

電話 ( )

アンケート

- みも通信をどこで入手しましたか?  
 県市町村役場  保育園・幼稚園  道の駅  コンビニ  公共機関  その他
- あなたは「水と緑の森づくり税」について知っていましたか?  
 知っていた  知らなかった
- 「水と緑の森づくり税」をどんなことに使ってほしいですか?

# 木を植えよう

## ～みーもの森づくり事業番外編・樹種の選定と植え方のポイント～

「みーもの森づくり事業」では、県民の皆さんのアイディアと参加で大切な「しまねの森林」をより良い森にする「森づくり活動」を支援しています。  
森づくり活動の中でも比較的参加しやすいのが植樹活動ではないでしょうか。  
今回の森Topiでは、樹種の選定や植え方のポイントについてご紹介します。



## 植える場所と樹種の選定

### 植える時期

樹木が落葉する晩秋  
(10月下旬～12月上旬頃)  
もしくは樹木が成長し始める  
早春(3月上旬頃～4月上旬頃)に  
植えるのが一般的です。

### 植える場所

岩や石の多い場所、急傾斜地、  
風の通り道は避けましょう。  
不要な雑木や灌木、竹などは除去し、  
苗を植えるのに十分な  
スペースを確保しましょう。

植えた木が  
立派に育つよう、  
森林インストラクターや  
指導者の話を  
よく聞きながら植えよう!!



## 植え方のポイント

### 植え付ける手順

- 1 植え付ける場所の落ち葉、雑草を取り除く。
- 2 苗木の根の大きさに合わせて十分な大きさの穴を掘る。
- 3 根を広げて、やや深めに苗木を入れ、根の前後、左右から少しずつ土を入れる。この時、一緒に落葉や石などが入らないよう注意。
- 4 土を入れ終わったら、苗木を少し持ち上げ、苗木の周辺の土を踏みつける。
- 5 土の乾燥を防ぐ為、はじめに取り除いた落ち葉などで苗木の根元を覆う。



### 注意事項

- 根を乾燥させない(保管する場合はもちろん、山で持ち歩く時も注意。また、植える日は、曇天日か降雨前の日が好ましい)。
- 根を切らない、傷つけない、押し込まない。丁寧に植える。
- 大きな木の下(陰)は避ける。
- ササ、シダの多い場所は地下茎をしっかりと切る。

### こんな植え付けはダメ!

～広葉樹の植え付けに見られる事例～



根元まで植わっておらず、根が露出している!!

### 樹種の選定

できちできち  
“適地・適木”って言うよ



植える場所の土壌や気象(風、気温、積雪など)に合った木を選びましょう。  
樹木には養分の多い土壌が好きな木、明るい場所を好む木などそれぞれに適した生育条件があります。  
花や紅葉がきれい、実がなるといった理由だけで選んでも、生育条件が合わなければせっかく植えた木も順調に育ってくれません。  
まわりにどんな木が生えているかなども参考にしながら、その土地に適した木を選びましょう。



みーもの森づくり事業でも  
人気No.1のサクラ類  
(ヤマザクラ、ソメイヨシノなど)は、  
風通しが良く日当たりの  
良い場所で、さらに水はけの  
良い肥沃な土地を好みます。

### 植える本数

目的や樹種によって様々ですが、将来どんな森にしたいのか、植えた後の管理はどうするのかをふまえた上で決めましょう。  
ヤマザクラやコナラなどの広葉樹は、成長すると横に枝が広がるので十分な間隔が必要ですが、最初からあまり広い間隔で植えると草刈りなどの管理が大変です。  
最初は2m間隔くらいで植栽し、植栽木の成長に合わせて適宜木を整理するなどして育てていきましょう。

## 第2回 水と緑の森づくり会議

(現地視察)を開催しました!



10月26日(金)に、今年度2回目の水と緑の森づくり会議を開催しました。まず、荒廃した森林を整備する「再生の森事業」の施行から10年経過した森林が、どのような状態になっているか実際に現地を見ながら、その調査結果について報告しました。調査結果から得られた事業の成果や今後の課題に対し、委員の皆様からは「森を再生させるというのは非常に大事なことで、森林所有者の高齢化や所有者が特定できないということがあつた中で、事業を進めるのはなかなか難しいことであると思った。」などのご意見をいただきました。

また、島根県立緑化センターを訪れ、近年需要が増加している、花粉の量が少ないスギの種子を生産するミニチュア採種園<sup>※</sup>や、県内で苗木を生産している方々へ配布する種子の生産過程を見学しました。

今回の会議では、苗木の生産や森の働きを回復する整備事業の効果など、次世代へ残す未来の森のための取り組みを委員の皆様にご報告いただくことができました。 <sup>※</sup>管理を行いやすい木の高さを低くした、苗木用の種子を採るための樹木園。

再生の森施行地(上段) 緑化センター(下段)を視察する委員の皆様



調査結果報告など、詳しい会議内容はこちらをご覧ください。

[林業課HP] <https://www.pref.shimane.lg.jp/industry/norin/ringyo/mizumori/mizumori/kaigi/>

こちらからアクセス!!



## 読者プレゼント

ハガキに掲載しているアンケートにご回答いただいた方の中から

**ブナくりぬき弁当箱**  
**プレゼント!!**



木の温もりを感じる天然素材の弁当箱

抽選で10名様

**PRESENT**

お名前・住所を必ずご記入の上お送りください。HPからも応募できます。

締め切り 2月28日 消印有効

水と緑の森づくり情報誌

**みーも通信**

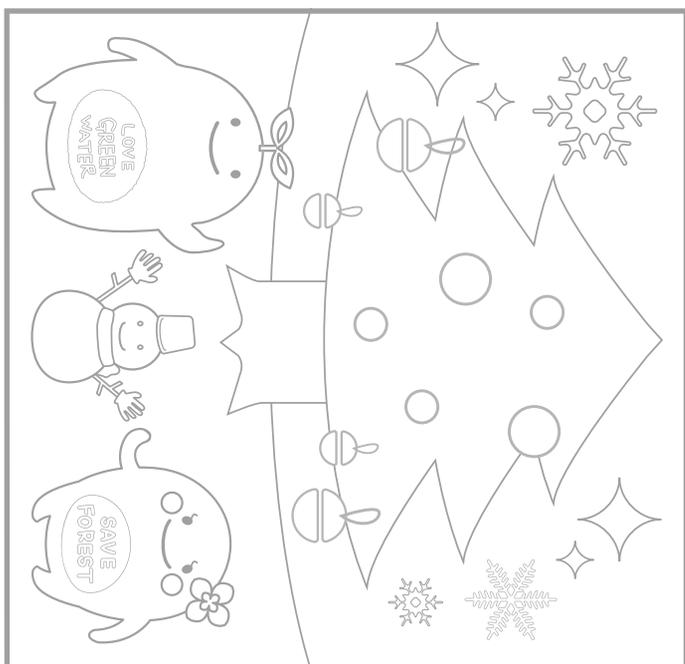
55  
2018.12月発行  
冬号

〔発行〕島根県農林水産部林業課水と緑と森づくりグループ

〒690-8501 島根県松江市殿町1番地 TEL.0852-22-6003 FAX.0852-26-2144

E-mail [mizumori@pref.shimane.lg.jp](mailto:mizumori@pref.shimane.lg.jp) <http://www.pref.shimane.lg.jp/ringyo/>

みーも通信は各市町村役場、主要公共施設、道の駅、主要なスーパー、コンビニ、銀行などに配布しています。  
※いただいた個人情報は、抽選および発送用ならびに「水と緑の森づくり」の業務用(内部検討)以外には使用せず、ならびに適正に管理いたします。



みーもくん・みーもちゃんのぬりえ

4.特集で取り上げてほしいテーマはありますか?  
5.「水と緑の森づくり」についてご意見をお聞かせ下さい。

この裏面に塗り絵はホームページに掲載させていただきます。